

# LIONS QUEST



A Program of Lions  
Clubs International  
Foundation



## Lions Quest「ライフスキル教育」プログラム 2018年 加西ワークショップ

加西市立北条小学校ミーティングルーム 平成30年12月25日26日



### 加西ライオンズクラブ

- ① まみちゃん
- ② 英語
- ③ 山本真実

① いわっち

② ダベング

③ 岩崎千夏

① ゆうこりん

② 海外旅行、食べる

③ 宇崎優子

① みょんみょん (命題)

② スポーツ、マージャン

③ 明井真実



- ① 宗ポレン
- ② 旅行、郷土
- ③ 京の幸ひ

## 高めあい、伸ばし合う学級づくり

- ・プログラムの柱
- ・ライフスキルとは？
- ・WHOの定義
- ・学んで使って、身につけるLQプログラム

## 学級の基本ルールづくり



① 金川くん

② ごはん、運動

③ 金川祥平

① いはらくん

② 野球、ご飯

③ 井原 巧騎

① ガースー

② 野球、ゴルフ

③ 菅野 晃平

① 藤永くん

② 買物、野球

③ 藤永隆太

① ふじちゃん

② しゃべり、笑いと、食べる

③ 藤田 志保

① まいちゃん

② 海外旅行

③ 山根舞子



① うめちゃん

② 散歩・映画観鑑

③ 高橋 賀容子

① なんばさん(マコ)

② 読むこと、しゃべること  
食べること

③ 難波 洋子

① よっちゃん

② 漫才を見ること

③ 北野 貴愛

① ミッキー

② 読書、甘いものを食べる

③ 須山 美希

① コバ

② 食べること、さんぽ

③ 小林 弓子

① さっちゃん

② 映画・旅行

③ 木下 幸代

① かまちゃん

② ポリゴ

③ 釜坂 友規

① まえちゃん

② 映画

③ 前田 千栄子

## 児童役になって模擬授業体験

・「居心地がよいと感じる言動」と「居心地が悪いと感じる言動」を考え、それをもとにグループ活動で居心地の良い学級にするための基本ルール作りを行う。



居心地が悪いと感じる言動  
(よくない言動)



居心地がよいと感じる言動  
(よい言動)

私たちの

(はあ  
ふりつ過ぎる

うざ  
当たり前ですわね  
おし  
前から思ってたけど

うなづき  
笑顔  
ありがとう  
うれしい  
お合おわ  
なるほど  
すき  
気持ちいい

① これっね

② 剣道・お酒

③ 是常 弘幸

① ~~橋本~~ はんちゃん

② 旅行・ゴルフ

③ 橋本 憲

# 〈授業の流れ〉

## 第一段階: 導入

生徒の知識を確認する

## 第二段階: 情報とスキル

自分の知識と新しい情報・スキルと結びつける

## 第三段階: 練習

教師の指導のもと、新しく学んだスキルを練習する

## 第四段階: 応用

次時への課題、ノートへの記入



### 聴き方「あいうえお」

- あ 相手の目を見て
- い いい姿勢で
- う うなづきながら
- え 笑顔で
- お 終わりまで聴こう

### 話し方「かきくけこ」

- か 顔を見て
- き キラキラ笑顔で
- く クラスの仲間に
- け 元気よく
- こ 心を込めて伝えよう

問題解決能力

課題を  
多角的・多面的に  
見る力

困難を乗り越える力

困難に対する  
判断  
表現する力

納得解を  
見つける力

アウトプット  
伝達力  
アウトプット力

問題解決  
能力

コミュニケーション力

コミュニケーション  
能力

受け入れる力

人間関係を築く力  
しなやかさ  
おもしろさ...

自己表現  
向かう力

問題解決に  
自分から進んで行く  
力  
主体性

力争と  
見通す力

しなやかさ

自分の思いや考え  
を表現する力

主体性

自分を認める力

道徳性

道徳心

自ら  
学ぶ力  
自分で  
考える力

どうさか

児童・生徒に身に  
つけさせたい  
『生きる力』とは?

コミュニケーション  
能力

人や社会  
と共に

力

人と関わる力  
(コミュニケーション力)

コミュニケー  
ション力

コミュニケー  
ション力

コミュニケー  
ション力

社会性

思いやる心

他人を  
思いやる心



# ジグソーパズル読み



## ライフスキル教育小学生版テキストの内容を理解する

<p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎他教科で学んだことを実践する場が具体的に示されている</li> <li>◎お話を1つずつ</li> <li>◎「思いやりルール」をかんたんに楽しく考えることができる。</li> <li>? 時間の確保 (どの時間に何をするの?)</li> </ul> <p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「思いやりルール」をかんたんに楽しく考えることができる。</li> <li>? 時間の確保 (どの時間に何をするの?)</li> </ul>	<p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>
<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎困ったことを人にやめ欲しいという思いをうまく伝えられるように。</li> <li>(見) どんな気持ち → どうすればいい → どんな結果?</li> <li>(つく) 何で困る → どうしていいの? 理解を促す</li> <li>(やる) 自分でやる</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>
<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>
<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎自分の感情をコントロールしたり、人の感情を察知したりする方法をロールプレイで学べる。</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>? 学校現場でのタイミングや時間に合わせる</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>
<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>	<p>小5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> <li>◎「みんなは、この学校のなまはは」</li> </ul>



# グループ ジャングル

## 元気の出る活動・エネジャイザー



## 危険行動(問題行動)防止について考える

### ブレインストーミングの留意点



# ポスターの作成

- ・教育の力。学校・保護者・地域を巻き込んだ取り組み
- ・危険行動(問題行動)に対する予防教育の要素
- ・今どきの子ども ・ 青少年の問題行動 ・ 大人ができる支援策





# 模擬授業1

小学校1年生:「感情のコントロール」 怒っている人に対応する学習をする







# 模擬授業3

思春期版:「意思決定」

ためになる決定と害になる決定があり、適切に判断できる力をつけ、  
悪い誘いには、はっきり断る力をつける





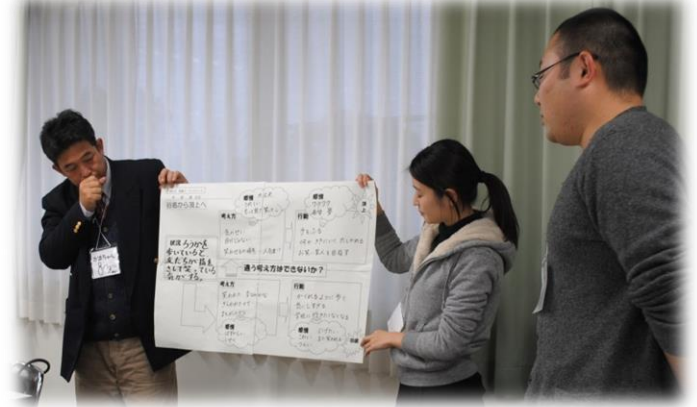
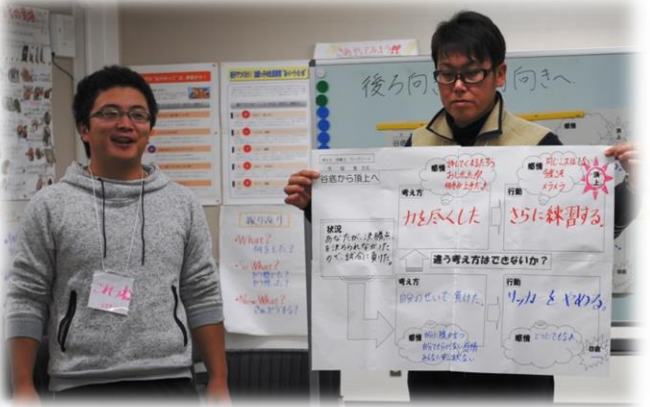
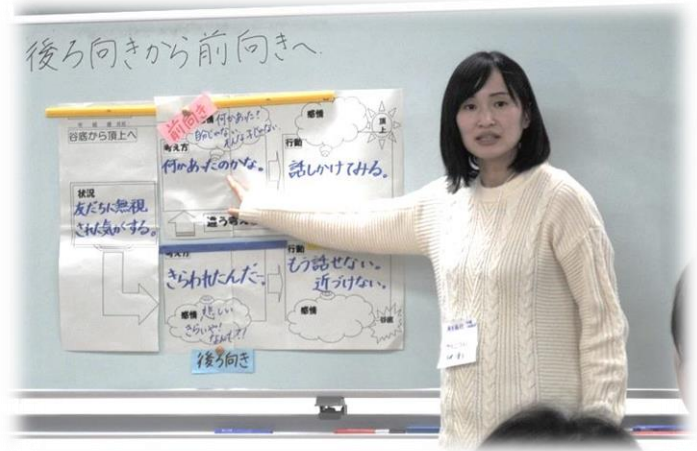
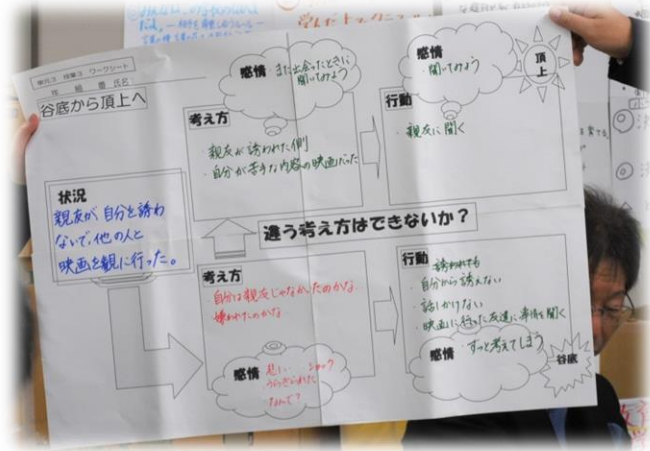
# 模擬授業4

思春期版:「本当の自信」 自信を構成する3つの要素を知り、  
自信と自慢の違いについても考える



# 模擬授業5

## 思春期版:「谷底から頂上へ」考え方を考えることによって、行動や感情に影響を及ぼすことを知る





# 賞賛の気持ちを表現する



# Lions Quest ライフスキル教育プログラムワークショップ報告書

## 1 ワークショップ概要

日時： 2018年12月25日（火）～12月26日（水）

場所： 兵庫県加西市立北条小学校（335-D地区）

参加者： 20名

講師： 原田 達明（ライオンズクエスト認定講師）

形態： 校内型

## 2 アンケート集計結果

調査対象者： 修了者 20名

有効回答数： 20名（回収率 100%）

### ●受講者内訳

性別	男性	8
	女性	12
年代	10代	
	20代	10
	30代	1
	40代	5
	50代	3
	60代～	
	無回答	1

小学校	校長	
	教頭・副校長	
	教諭	17
	講師	3
	養護教諭	
	その他	
中学校	校長	
	教頭・副校長	
	教諭	
	講師	
	養護教諭	
	その他	
高校	校長	
	教頭・副校長	
	教諭	
	講師	
	養護教諭	
	その他	

幼稚園・保育園	園長	
	副園長	
	教諭・保育士	
	その他	
大学		
特別支援学校		
教育委員会		
ライオンズ		
カウンセラー		
保護者		
学生		
その他		



質 問



●講師の指導方法等

質 問



●ご意見・要望・質問など (自由記述)

- 教えていただいたたくさんの方のことを、学級に返していきたいと思えます。ありがとうございました。
- 学校に帰ってすぐに試したいことがいくつかあり、おみやげを持って帰ってよかった。
- 「ライフスキル」ととてもよく耳にすることが増えた言葉ですが、根本的には、日頃大事にしないといけないと思っていることを、もっと大事に考え、行っていくことがスタート位置なんだと感じました。2日間を通して、似た考え、違う考え、多種多様に触れられたことが財産です。
- ライフスキルを、今の教育課程に組み込み行っていくには、時間の確保をどのようにしていくかが問題にあると感じている。
- 2日間ありがとうございました。ドキドキしながら始まった初日。「安心できる居場所づくり」が私的にとても良かったです。みんなが心許し、一つになり、取り組む姿が見て取れました。「子どもたちも、きっとこういうことなんだろうな…」と思う場面が多く、これからのクラス経営の材料にしたいと思いました。先生もとても優しく受け止めて下さる姿勢は、発言がしやすく、温かい気持ちで過ごすことができました。今の心の天気は晴れです!! ありがとうございました。



- 冬休みの丸々2日間の研修に正直後ろ向きな参加でしたが、今は率直に参加できたことを嬉しく思います。物理的には恵まれた環境にある今の子どもたちですが、ライフスキルが高く備わっているかと言われると、そうではありません。人との関わりが希薄になっているからでしょうね。だからこそ、こういった指導はすぐ必要だと感じました。2日間ありがとうございました。
- 様々な活動を通して、これまでに知らなかった他の方や自分の一面がみられたり、集団がどんどん仲良くなったりしていくことが実感できました。教室でもやってみよう、取り入れてみようと思うものも多く、参考になりました。2日間楽しかったです。ありがとうございました。
- 2日目の模擬授業が特に有意義でした。グループで構想→準備→実施 できたことで、一人で考えるよりも、多様な考え、深い学びができ、一人では生み出せないものがつくれたと思います。お互い高め合える、よい時間になりました。貴重な機会をありがとうございました。
- 現場で使えることがたくさんありました。普段あまりしゃべらない先生方ともたくさんお話できて、学びが多くありました。色々な先生が発言しやすい、安心した職員室になればいいなと感じました。ありがとうございました。
- 2日間長かったようにも思いますが、色々学ぶことが多くありました。今後の学校生活に生かしていければと思います。
- 2日間に渡り、ありがとうございました。ワークショップに参加する前は正直何が学べるのだろうか、2日間を経て学校現場で活かすことはあるのだろうかと半信半疑だったが、たくさん活かせることが見つかり、とても良い時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。
- 多くのワークショップを通して、普段の生活でも使えそうな小ネタをいくつか吸収することができました。ただ、ワークショップが多すぎて少し疲れた部分もあります。多くのプログラムに目的や意味があるはずなのですが、何を目的としているのか、はじめに教えていただけたら更に分かりやすかったかなと感じます。
- 様々な活動を通して、今後使えるネタを獲得しただけでなく、子どもたちを大切に作る基本的な考えも改めて感じさせて頂きました。講師の先生のあたたかく受容する雰囲気のおかげで皆が次第に話しやすくなっていった様子がよく分かりました。2日間（本来なら3日のところ）本当にありがとうございました。
- 1日目は緊張でいっぱいでしたが、「安全で安心できる」環境ができて上がって、緊張がほぐれていきました。色々な先生方と話せたのがよかったです。
- 2日間長いなと思っていたワークショップも、あっという間に終わり、ここで学んだことをこれからの教員生活に活かしていかなくてはと思っています。すぐに使えるようなものをたくさん教えていただけて良かったです。方法論を大切にしながら、その本質や意味を自分なりに考えて、実践していけたらいいです。ありがとうございました。
- 久しぶりにこういう講座に参加して、新任の時の気持ちを思い出せることができました。他校の先生方とふれ合うことが少なかったのも、とても良い経験になりました。
- 提案して下さったカリキュラムを取り入れることは不可能だが、エネジャイザーなどの活動を切り取って、普段の授業に取り入れたいと思う。
- 自己開示が大切だと感じました。最も心に残るシーンです。このプログラムがいかによろしいものか、2もっと知りたいと思えました。
- 2日間ありがとうございました。プログラムの内容が濃くて、ボリュームもあるものなので、少しずつまた勉強していき、この2日間のことと関連づけながらおとしこんでいけたらと思います。
- 本当に様々な活動があり、おどろきました。どれも子どもが喜びそうなものばかりですが、教師がしっかり意図を持って行うことが大切だなと感じました。

以上





2日間お疲れ様でした

